

島根県公立小中学校  
事務職員研究会

会長：青山悦子  
(松江市立川津小学校)

編集：情報部

VOL.66 2019.8.5 (夏祭号)

発行責任者 蘿 恵 (大田第一中学校)

島事研ホームページ

<http://www.oh-net.com/~kenjiken/>

# 爽

SOU

## 【目次】

- ▶ 「大きな節目を迎えました」(副会長)
- ▶ 研究部の取組
- ▶ 研修報告
- ▶ 共同学校事務室・学校事務グループの取組 (大田市)
- ▶ 人権コーナー
- ▶ まんが「しまじいとけんくん」
- ▶ 編集後記



## 大きな節目を迎えました

副会長 吉賀 孝則

「平成」から「令和」へと元号が変わり新しい時代となりました。私事になりますが、改元を機に何かしらの目標を掲げ、取り組もうと思っていましたが、結局、何もしないまま3カ月が過ぎてしまいました。皆さんは、いかがでしょうか？

さて、本研究会は「会員相互の連携のもとに学校事務の研究、事務職員制度の確立を推進し、会員の資質向上を図り、もって本県の教育に寄与する」ことを目的として活動をしており、その目的を達成するための事業として研究大会を開催しております。記録を遡れば、昭和45年8月に大会テーマ「望ましい学校事務職員のあり方を考えよう」の下、松江市青少年センターにおいて、第1回の研究大会が開催されました。回を重ね、半世紀の年月をかけ、今年度の研究大会で記念すべき50回目となり、大きな節目を迎えることになりました。改めて、島事研の歴史の長さを感じているところです。

そこで、今回の研究大会は第50回記念大会と称し、11月22日に島根県民会館で開催いたします。主な内容は全事研岡山大会分科会報告・記念事業・講演としております。

記念事業は、長きにわたり島事研会長として尽力されました、立脇渉さんをゲストとしてお招きし、現会員数名とトークセッションを行います。島事研の歴史や想い、期待や課題などの様々な話を聴くことができるのではないかと思います。

講演は、NPO法人ファザーリング・ジャパン代表 川島 高之 氏を講師にお招きしています。学校現場だけではなく、社会全体における喫緊の課題の1つである「働き方改革」や「ワークライフバランス」を中心に講演をしていただきます。前回、講演していただいた住田昌治校長先生同様、学校事務職員だけではなく、管理職をはじめ多くの教職員の方に聴いていただきたい内容です。開催要項が届きましたら、一人でも多くの方に参加していただけるよう、多方面に声かけをしていただければと思います。

最後になりますが、各地区の事務グループ会や研究会、会員一人ひとりの活動・取組が島事研活動の基盤となります。今後もよりよい島事研活動となるように、会員皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 研究部の取組



# ～岡山大会発表をひかえて～

研究部 部長 岡田 由美

全事研岡山大会での発表がせまってきました。(原稿を書いている今日は7/10)

岡山大会へは100人ほど島根県からの参加者があるということです。

もちろん島根支部以外の分科会に参加される方も多いと思いますが、中国地方での開催にあたり、たくさんの皆さんに岡山大会に参加していただけることは大変心強く感じております。ありがとうございます。

### 今回の発表は島事研という組織、島根支部としての研究発表。

島根県のニーズを把握し、組織をとおして研究計画を推進し、全体に広げ、まとめることがいかに難しいことであるか実感しました。

決して人口が多いわけではありませんが、横に長い島根県。風土や文化の違いはもちろん、自治体のしくみ、学校が置かれている地域性等、場所ごとで実態は様々です。その中で、ひとつのテーマを掲げ、ひとつのミッションに向かって研究を進めることの難しさ。研究内容そのものが決め手になるのはもちろんですが、研究の進め方や具体的方策を、どうやって会員の皆さんに伝え、そして動いてもらうのか。壁にぶつかる度に、研究部長としてコミュニケーションの力、そして人間力まで問われているような気持ちになりました。

### でもこれが島事研という組織での研究です。

私自身、これまで個人としてはそれなりに実践を広げてきたつもりです。わくわくする仕掛けや、伝えたい無限の可能性は自分の中に持っています。でも島事研という組織で研究を進めるうえで、自分の経験やキャリア等、これまで積み上げてきたものだけでは、会員の皆さんに十分に伝え動いてもらうようなリーダーシップをとることはできません。時にはそれを困難と感じることもありますが、過程を経て、会員の皆さんに思いが届き、実践という形になった時、個人で自己完結する実践からは得ることのできない達成感・満足感。そして何より“つながり”を実感することができるのは、組織としての研究の醍醐味。

今回、研究を進めるうえで、会員全員の意に沿うものを作ることはできなかつたかもしれませんが、でも、来月に迫った岡山大会での発表、そして来年度の県大会で予定されている第五次研究中期計画総括をとおし、島事研として今後の方向性や可能性を示し、次のステップにつなぐことはできるものになったと信じています。

皆さんがこれを読まれるのは、きっと岡山大会が終わった後でしょう！

岡山大会が、皆さんにとって“学び”と“気づき”で実り多き大会になったこと、そして島事研の発表が全国の皆さんの“これから”につながるものになったことを信じて・・・ペンを置きたいと思います。





## 第51回全国公立小中学校事務研究大会(岡山大会)

### 第4分科会 島根支部

- ・テーマ「ビジョン実現に向けて“楽しまねば Shimane★Ver.”  
—戦略の実効性を高めよう—」

- ・研究テーマ設定の理由

コミュニケーションスタイル(コミュニケーションの取り方、人とのかかわり方)が仕事のやり方や成果に影響すると考え、事務職員それぞれのコミュニケーションスタイルを踏まえ戦略へかかわることが、自分の強みを生かし、ビジョン実現に向けて戦略の実効性を高めることにつながるのではないかと考えテーマを設定しました。

\*研究部の佐伯画伯が全国大会に向けて、“コミュニケーションタイプ別あっとん”を描いてくれました！！

## サポーター

ビジネスよりも「人」  
優先「和」を重んじる  
気配り上手



## コントローラー

人から指示されるのを  
何より嫌うトップダウン型リーダー



## プロモーター

注目こそがやる気の源  
エネルギッシュなアイ  
ディアマン



## アナライザー

客観的な視点で問題  
解決を行う完全主義者



## 出雲教育事務所に勤務して

出雲教育事務所 総務課 高木 祐介

出雲教育事務所での勤務も早いもので、2年目となりました。

最初は、出雲合同庁舎の5階にある教育事務所まで階段であがると運動不足のせいか息があがっていましたが、最近では息があがることもなくなり、階段の昇り降りが自分にとって毎日のいい運動となっています。

今年度、出雲教育事務所では4月中旬から下旬にかけて、出雲管内の経験年数2年目までの学校事務職員を対象にした赴任旅費の個別研修をさせていただきました。昨年度、旅費実務研修の際に行ったアンケートで赴任旅費の研修への要望があったためです。昨年度末からどのような研修にしようか考えてきました。当初は、できれば多くの方に参加していただけるような研修会にしようと思いましたが、



総務課の仕事風景です。

- ① 経験年数が浅い学校事務職員にとって、参加して良かったと思ってもらえるような研修にしたい。
- ② 4月は、学校事務職員にとって年度当初の忙しい時期であり、多くの方が参加できる日を設定するのが困難である。
- ③ 参加者の理解度を確認しながら行える研修にしたい。

の3つの理由から対象者を経験年数2年目までの学校事務職員とし、個別に制度説明を行い、一緒に赴任旅費請求書を作成するといった研修を行うことにしました。

参加者の皆さんがとても熱心に話を聞いてくださる姿をみたり、勤務している学校の様子などを聞かせていただいたりしたことで、自分にとってもいい刺激になりました。今後も給与事務や旅費事務に生かせるような研修ができればと考えております。

最後になりますが、学校事務職員は教職員の給与事務や旅費事務だけではなく、予算管理などの財務事務、児童生徒の学籍や就学援助に関する事務、学校運営への参画、事務グループ活動など一口に学校事務と言っても数多くの職務を担っています。(ときには、子どもたちと一緒に遊ぶことも!) その中の一部である給与事務や旅費事務について、教育事務所としてできることを微力ではありますが精一杯やっていきたいと思っております。





## 新任事務リーダー研修に参加して

浜田市立周布小学校 宮本 綾子

5月16日・17日に開催された新任事務リーダー研修を受講し、様々な事を学びました。

- 教員とは違った専門的立場で学校運営への積極的な参画。
- 財務マネジメントの推進。私費負担軽減について、常に考え提案を行っていく。
- 担任への情報提供を日頃から心がける。
- 県内すべての子が等しく質の高い教育を受けられる環境をつくりだす。
- 事務グループの事務職員に適切な指導助言をし、若手職員のやる気につながる働きかけをする。
- 組織は環境の変化に応じて、自らを変えていかなければならない。
- 学校ならではの「強み」を共有し生かせるような働きかけを行っていく。

世代交代が進む中、我々に求められている資質能力や役割について考え、研修で学んだ事をこれから生かしていかなければと思っています。

## 新任事務主幹研修に参加して

大田市立北三瓶中学校 角田 かおり

### 【 教職員の倫理・サービス及び事務主幹の職務 】

講義を聴き、改めて教職員という立場を認識し留意しようと思いました。そして、今後求められる学校事務職員像や事務主幹とは？等、確認する中で自分自身の思い込みを変え、学校運営に参画していきよう努めたいと思いました。

### 【 県の教育施策 】

これからの子ども達に求められる力や指導要領改訂について、話を聴きました。“社会に開かれた教育課程”や“チームとしての学校”等、大きなポイントだと感じました。

### 【 教育の魅力化 】

県立高校の魅力化プロジェクトの実例を聴きました。小中学校とのつながりをより深めるためにはどうしたら良いのか、受講者も考え意見を出し合いました。

### 【 学校事務職員の職務 】

江津市立青陵中学校の柴村さんから中央研修報告やご自身の過去の経験から学んだこと等を聴き、今後の自分自身の参考にさせていただきたいと思いました。(貴重な体験を教えていただき、ありがとうございました。)

### 【 学校の危機管理, 学校組織マネジメント 】

2つのテーマについて受講者同士で意見を出し合い、付箋・模造紙でまとめる演習をしました。

「学校の危機管理」では、危険防止・被害の最小化の重要性を聞き、危機管理における事務職員の役割(記録を残す, 情報を整理する等)を学びました。

「学校組織マネジメント」では、組織の中でコミュニケーション・共通の目的・協働意欲を大切にし、「チーム学校」が円滑になるよう意識し行動していきたいと思いました。

今回の受講数は6名でしたが、少人数だからこそ講師の方との距離が近く感じ、意見も出しやすかったように感じました。受講を終えて、モチベーションが(自分なりにですが)上がり、日々の実践に生かしていきたいと思いました。両日、県研修センターの加藤さんには親切、丁寧に対応していただき感謝申し上げます。

# 大田市共同学校事務室の活動について

## 大田市学校事務グループ

平成31年4月1日「大田市共同学校事務室」が設置されました。共同学校事務室の目的は、共同(協働)で複数校の事務・業務を効果的・効率的に行うことにより、事務処理体制の整備を図り学校事務の適正化・効率化および高度化を進めるとともに、OJTによる事務職員の育成及び資質の向上など、事務体制の強化を行うことです。また、学校事務グループでは事務職員が各校の学校運営に参画し、学校教育の充実を図るための取組を進めてきました。

これまでの取組と大きく違うことは学校管理規則で共同学校事務室が規定され、共同学校事務室運営要綱が定められたことです。その主な内容や新たな取組等は次のとおりです。

1. 大田市内すべての小・中学校を対象にした共同学校事務室を設置
2. 諸手当認定権が室長(大田一中事務リーダー)に委任された
3. 給与データの送信に関することが室長の専決事項とされた
4. 大田市内すべての事務職員に大田市教育委員会より共同学校事務室に対して「併任」辞令が発令された
5. 事務グループと連携しながら業務を進めること
6. 学校業務改善推進会議や学校事務改善検討部会で学校事務全般や学校事務改善について検討

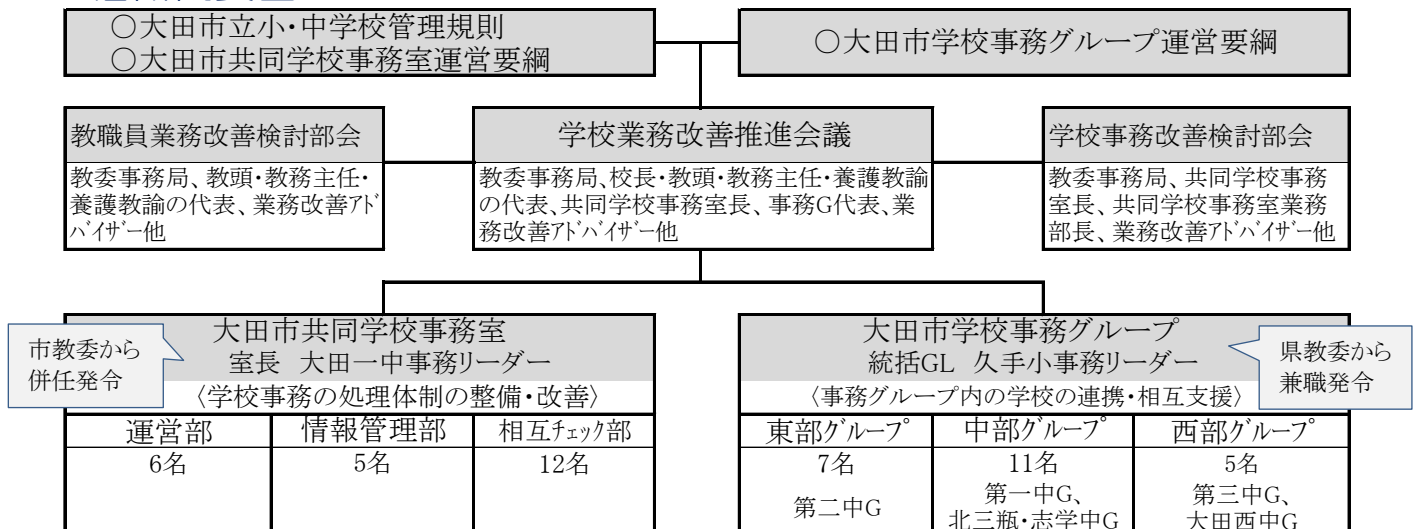
大田市では共同学校事務室と学校事務グループで連携をし、さらなる事務処理体制の整備・強化を図っていきます。

### 加配等の状況

学校名	事務職員	加配等の種類	事務グループ
大田一中 【3名体制】	1. 共同学校事務室長 2. 大田一中事務職員 3. 大田一中事務職員	・共同学校事務室加配 ・就学援助配置(定数) ・定数	中部グループ
大田小 【2名体制】	1. 市教委業務担当事務職員 2. 大田小事務職員	・事務グループ加配 ・定数	
久手小 【2名体制】	1. 統括グループリーダー 2. 久手小事務職員	・事務グループ加配 ・定数	東部グループ



### 組織概要図



事務職員23名は、共同学校事務室・事務グループのどちらにも所属しています。

## 共同学校事務室・学校事務グループの業務内容

共同学校事務室・学校事務グループ		業務内容
共同学校事務室	運営部	運営部は共同学校事務室運営に関する業務や大田市全体の教育支援に関わる業務活動を推進する。 ・教科書事務支援 ・名簿のデータ活用 ・保護者負担経費調査 ・就学援助費の手引き見直し など
	情報管理部	情報管理部は、情報管理に関わる内容を長期的な見通しを持ち段階的に取組を行っていく。 ・市内小中児童生徒数管理 ・グループウェブへの提出締切入力、スケジュール管理 ・各種ソフトの管理・改善 など ・提出物一覧表の作成(毎月) ・作品募集一覧表の作成 ・在学証明書等の発行手続きの統一化 など
	相互チェック部	相互チェック部は給与担当と旅費担当に分かれ、毎月チェックを行う。諸手当(扶養・通勤・住居・単身赴任手当)の届出がある場合は、ネットワーク上の連絡フォルダを活用し、その都度認定やチェックを行う。 ・給与システムデータ・諸手当認定のチェック ・旅費請求書のチェック ・諸手当・法改正の研修 など
学校事務グループ	東部グループ	事務グループ内の小・中学校の連携に関すること、相互支援に関すること、地域活動に関すること等を行う。 ・大田小学校の事務職員が教育委員会職員と連携しながら、市教委で行う事務グループ業務担当者として事務処理等を一括して行う。 ・各学校の課題解決に向けての相互支援 ・小中連携 など
	中部グループ	
	西部グループ	



大田市教育委員会 教育長 船木三紀夫

平成29年4月、学校教育法第37条第14項に定められている学校事務職員の職務規定が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に改正されました。この改正では、学校事務職員を学校組織における唯一の総務・財務に通じる専門職であるとしており、その専門性を活かし、学校の事務を一定の責任を持って、自己の担当事項として処理することで、より主体的・積極的に校務運営に参画することを目指しています。

現在の大田市における学校事務職員は、ほとんどの事務職員が経験年数10年以上で大田市勤務も長く、継続したグループ活動・研修ができる状態ではありますが、今後世代交代の時期を迎え、比較的経験年数の浅い職員の割合が増えることを考えると、系統的な育成が課題となっています。

本年4月に大田市立第一中学校内に共同学校事務室を設置しました。この共同学校事務室は、共同(協同)で複数校の事務・業務を効果的・効率的に行うことにより、事務処理体制の整備を図り、学校事務の適正化・標準化・効率化を進めるとともに、事務職員の育成及び資質の向上など、事務体制の強化につながればと考えています。

そして、学校内においてより主体的・積極的に校務運営に参画し、各学校の教育目標や大田市教育ビジョンの達成につながっていくことを期待するものです。

また、このことは職場環境を整え、教職員のライフ・ワーク・バランスの向上と学校教育の質の向上を図るための業務改善の一環と考えています。



# 人権コーナー

## 『想像力と思いやり』

益田市立豊川小学校

稲田 耕一

続けることが得意ではないのですが、吹奏楽に関しては中学生のころから続いており、主に低音楽器と指揮者をしてきました。伴奏が多い低音のパートは、メロディをどのように支えるか、全体をどうやって盛り上げるかを常に考えます。指揮者は、奏者がどのように演奏したいのかをくみとり、それを最大限引き出せるように指示を出します。自分が目指す音楽と一緒に演奏する人・聞いてくれる人の思いを想像すること、自分の思いだけでなく相手の思いも尊重することが、良い演奏につながっていく経験をしました。またその経験は、音楽に限らず普段の生活においても思いやりの心を意識するきっかけにもなりました。

子どもたちには、多くのことに挑戦して経験を積むなかで、さまざまな人の思いを想像することができる、思いやりのある人になってほしいです。そのためにもわたしたち教職員は、子どもたちにとって何が最善なのかを考えながら、想像力と思いやりをもって環境整備に取り組んでいかなければなりません。学校事務職員が子どもたちと直接かかわることはそれほどないかもしれませんが、子どもたちが学ぶ機会を逃すことがないように、あらゆるかたちで積極的に支援できるようになりたいと思っています。

全国公立小中学校事務職員研究会ホームページ

(<http://zenjiken.jp/>)

会員専用ページ ID、パスワードのお知らせ

全事研 Web の会員専用ページ「調査結果データベース」に、全事研平成30年11月期調査の結果などが掲載されています。活動のための資料として活用してください。

※全事研のID・パスワードは島事研HPの会員ページにあります。

### 【編集後記】

長期休業中の昼食…今年こそは弁当作るぞ！と決意するもすぐ挫折。おにぎりやインスタントの味噌汁を持って行けばいい方で、カップラーメンや焼きそばなどで職員室中いい匂いを充満させることも度々です。これもまた楽しいひと時ですが、給食のありがたさが身に染みる今日この頃です。Y.S

はじめまして！新連載 四コマ漫画「しまじいとけんくん」です。島事研に仲間入りしました。「ふ～ちゃん、ひ～ちゃん」に引き続き、よろしくお祈りします。

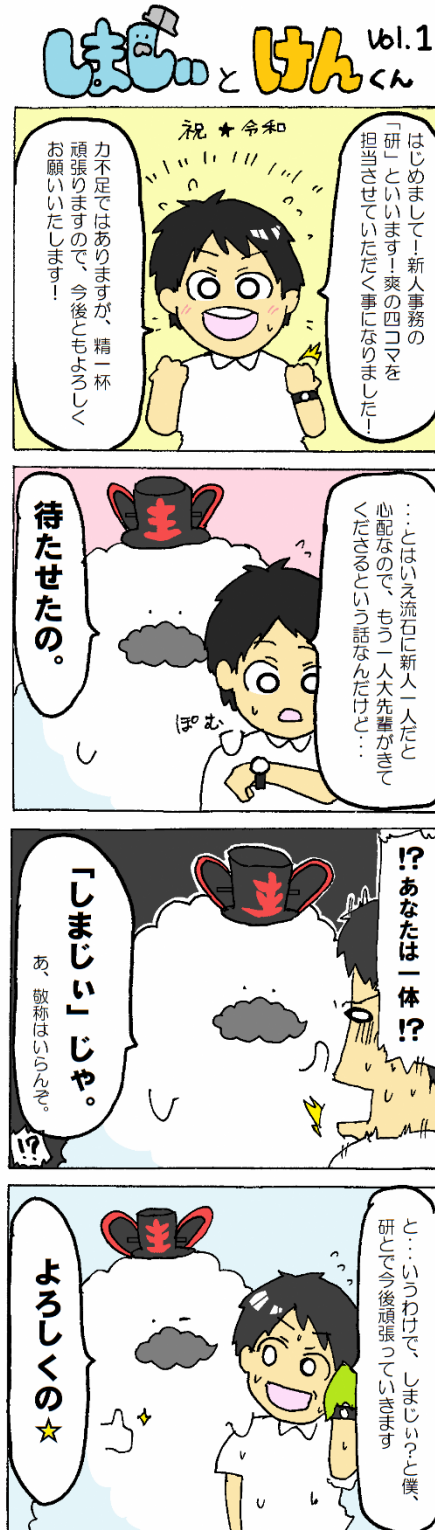
#### 『研くん』

- やる気と活力に満ちた新人学校事務職員
- 社会の荒波にもまれるも、しまじいとのかやりとりで少しずつ成長を重ねていきます！



#### 『しまじい』

- もふもふした謎の老獺な紳士。
- なぞに包まれた存在だが、未熟な研くん（けんくん）に学校事務職員として、社会人として、道を説いていきます！



原作・画：佐伯 圭一